

平成 25 年

## 定期代議員会議案書

日 時 平成 25 年 3 月 17 日 (日) 午後 2 時  
会 場 川崎市総合福祉センター  
(エポックなかはら)

神奈川県ソフトテニス連盟

# 平成 25 年 定期代議員会議案書

## 目 次

平成 25 年 定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
議案第 1 号 平成 25 年度事業計画案	9
<1>事業方針	9
<2>大会日程ならびに会場	11
<3>大会要項（中央大会等県外大会）について	11
<4>平成 25 年度本県主管事業	13
<5>平成 25 年度登録方法と会費について	14
<6>平成 25 年度登録補助金について	14
議案第 2 号 平成 25 年度予算案	15
1. 総収入支出予算額	15
2. 一般会計収支予算書	16
3. 特別会計	19
(1) 国体関係費特別会計収支予算書	19
(2) 強化補助事業費特別会計収支予算書	20
(3) 国体関東ブロック特別会計収支予算書	21
別表	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	22
2. 大会参加料収入の内訳	23
3. 補助金収入の内訳	24
支出	
1. 大会参加料の内訳	24
議案第 3 号 役員改選	25
1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）	25
2. 理事会が選出する役員	25
3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）	26
代議員	27

## 平成 25 年 定期代議員会次第

1. 開会のことば 県連理事長 笠井一栄
2. 挨拶 会長 河野洋平
3. 議長推薦
4. 議長挨拶
5. 議事 議案第 1 号 平成 25 年度事業計画案  
議案第 2 号 平成 25 年度予算案  
議案第 3 号 役員改選
6. 表彰式 日本ソフトテニス連盟表彰  
支部功労賞 2 名  
優良団体賞 1 団体  
ジュニア指導者特別表彰 10 名  
ランキング 14 名  
神奈川県ソフトテニス連盟表彰  
地域功労賞 11 名  
優良団体 2 団体  
ランキング第 1 位 36 名  
優秀賞（個人） 189 名（112 名）  
優秀賞（団体） 4 団体（4 団体）
7. 受彰者代表謝辞
8. 閉会のことば

※懇親会

# 表 彰 者 名 簿

## 1 日本ソフトテニス連盟表彰

- (1) 支部功労賞 柳川 真寛 殿 (県連盟代議員)  
成川 敏明 殿 (県連盟代議員)
- (2) 優良団体賞 伊勢原ジュニアソフトテニスクラブ (小学生部会)
- (3) ジュニア指導者特別表彰  
吉田 美苗 殿 松田 敦子 殿 巽 健 殿  
遠山 君江 殿 石井 朝方 殿 小見 勇 殿  
下山 秀子 殿 伊東 和彦 殿 小林 弘満 殿  
吉田 正 殿
- (4) ランキング  
成年男子 第1位 井上 和仁 殿 (厚木市役所)  
シニア女子 45 第3位 田中 道子 殿 (横浜レディース)  
第3位 市川 富子 殿 (横浜レディース)  
第3位 安藤 桂子 殿 (横浜レディース)  
第3位 西川 淳子 殿 (むつみクラブ)  
シニア女子 50 第2位 金子 由美 殿 (横浜スマイル)  
第2位 加藤 君子 殿 (三菱重工相模原)  
シニア男子 70 第1位 野地 光明 殿 (日本スポーツマンズクラブ)  
第3位 切山 紘 殿 (厚木フレンドリー)  
仙田 邦夫 殿 (瀬谷クラブ)  
高校女子 第9位 山田ひかる 殿 (相洋高校)  
徳田 杏菜 殿 (相洋高校)  
小学女子 第5位 鈴木 優美 殿 (横浜PSC)  
高橋 るな 殿 (横浜PSC)

## 2 神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- (1) 地域功労賞 黒岩 司 殿 (横浜協会推薦)  
渡辺 幹夫 殿 (川崎協会推薦)  
山口 泰宏 殿 (横須賀協会推薦)  
望月 祥成 殿 (藤沢協会推薦)  
小野 進 殿 (小田原協会推薦)  
小泉 義隆 殿 (相模原協会推薦)

黄金井哲也 殿 (県央協会推薦)  
古野登代美 殿 (県レディース連盟推薦)  
内田 一郎 殿 (高体連推薦)  
山本 賢 殿 (県学連推薦)  
井上 春彦 殿 (県中体連推薦)

(2) 優良団体賞

横浜 PEACE SOFT TENNIS CLUB 殿 (横浜協会推薦)  
横浜市立領家中学校 殿 (県中体連推薦)

### 3 ランキング第1位

中学男子	近藤 昂 殿	飯田 脩三 殿 (厚木市立小鮎中学校)
中学女子	石井 美有 殿	北山明日香 殿 (厚木市立玉川中学校)
高校男子	神鷹 一朗 殿	吉村 涼 殿 (横浜清風高校)
高校女子	山田ひかる 殿	徳田 杏菜 殿 (相洋高校)
大学男子	小川 準介 殿	佐藤 孝裕 殿 (東海大学)
大学女子	豊川ふみな 殿	加藤 友梨 殿 (神奈川大学)
一般男子	荒木 宏 殿	薄井 博一 殿 (せせらぎクラブ)
一般女子	宮代 恵実 殿	川田 真衣 殿 (藤沢市役所)
成年男子	宇津木孝弘 殿	増田 和也 殿 (せせらぎクラブ)
シニア女子50	金子 由美 殿	加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子55	阿部 藤彦 殿	鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・横須賀ソフトテニスクラブ)
シニア女子55	福田 節子 殿	山中 通子 殿 (湘南クラブ)
シニア男子60	伊東 隆二 殿	古瀬 信雄 殿 (秦野クラブ・なでしこクラブ)
シニア女子60	秋山千代子 殿	渡辺 利子 殿 (太陽クラブ・御所見クラブ)
シニア男子65	大野 太郎 殿	室力 良充 殿 (ひまわりスポーツクラブ・逗子開成OB会)
シニア女子65	鈴木恵津子 殿	相原 恵子 殿 (横浜グリーンクラブ・ステップ1)
シニア男子70	大久保朝太郎 殿	小野 俊幸 殿 (九球会・ひまわりスポーツクラブ)
シニア女子70	加賀爪美智子 殿	平田 美子 殿 (横浜シティクラブ・日の出川クラブ)

### 4 優秀賞 (個人)

(1) 神奈川県選手権大会

小学校低学年男子	山口 功聖 殿	古枝 由行 殿 (大磯ジュニア)
小学校低学年女子	熊谷 倫 殿	藤本奈々美 殿 (横浜 PSC)
小学校高学年男子	鬼塚 翔海 殿	和泉 歩 殿 (伊勢原ジュニア)
小学校高学年女子	鈴木 優美 殿	高橋 るな 殿 (横浜 PSC)

中学校男子	近藤 昴 殿	飯田 脩三 殿 (厚木市立小鮎中学校)
中学校女子	小峰 彩椰 殿	大嶋 流菜 殿 (秦野市立北中学校)
高校男子	岡崎 直人 殿	横田 直弥 殿 (相洋高校)
高校女子	佐藤 史奈 殿	望月 絵理香 殿 (高津高校)
大学男子	中野 寛大 殿	藤本 卓 殿 (東海大学)
大学女子	杉山あやめ 殿	吉田七海帆 殿 (東海大学)
一般男子	荒木 宏 殿	薄井 博一 殿 (せせらぎクラブ)
一般女子	宮代 恵実 殿	川田 真衣 殿 (藤沢市役所)
成年男子	宇津木孝弘 殿	増田 和也 殿 (せせらぎクラブ)
シニア女子50	金子 由美 殿	加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子55	小山 淳治 殿	野仲 豊 殿 (横浜ドリームズ)
シニア女子55	福田 節子 殿	山中 通子 殿 (湘南クラブ)
シニア男子60	伊東 隆二 殿	古瀬 信雄 殿 (秦野クラブ・なでしこクラブ)
シニア女子60	秋山千代子 殿	渡辺 利子 殿 (太陽クラブ・御所見クラブ)
シニア男子65	谷山 征男 殿	川又 信夫 殿 (茅ヶ崎クラブ・大和テニスクラブ)
シニア女子65	鈴木恵津子 殿	相原 恵子 殿 (横浜グリーンクラブ・ステップ1)
シニア男子70	大久保朝太郎 殿	小野 俊幸 殿 (九球会・ひまわりスポーツクラブ)
シニア女子70	加賀爪美智子 殿	平田 美子 殿 (横浜シティクラブ・日の出川クラブ)

## (2) 関東高校選手権大会

男子団体3位	伊勢原高等学校
監督	山浦 茂雄 殿
選手	今井 大貴 殿 伊藤 優太 殿 吉仲 敬宗 殿 近藤 航 殿 柴田 勝也 殿 松田 諒 殿 犬童 悠介 殿 清水 隆平 殿
個人2位	神鷹 一朗 殿 吉村 涼 殿 (横浜清風高等学校)

## (3) 高校定時制通信制大会

男子団体3位	県立修悠館高等学校
監督	阿比留徹朗 殿
選手	相澤健太郎 殿 橋本 玲央 殿 益子 峻之 殿 藤井 郁成 殿 濱上 仁志 殿 上園 奎太 殿 谷口 迅矢 殿 海野 宏治 殿

(4) 関東選手権大会

成年女子	準優勝	田中 通子 殿	宇津木裕子 殿 (横浜レディース・せせらぎクラブ)
シニア女子45	第3位	飯塚あけみ 殿	黒木 真弓 殿 (横浜レディース)
シニア女子50	第3位	金子 由美 殿	加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子55	第3位	阿部 藤彦 殿	鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・横浜賀ソフトテニスクラブ)
シニア男子70	優勝	青木 東平 殿	(茅ヶ崎クラブ)
シニア男子75	第2位	荻窪 武晴 殿	遠藤 久夫 殿 (あしがら21)

(5) 関東小学生選手権大会

低学年女子	第2位	原 千晴 殿	藤本奈々美 殿 (横浜PSC)
高学年女子	第3位	森 千夏 殿	平本 茜里 殿 (伊勢原ジュニア)

(6) 関東高校選抜ソフトテニス大会

女子団体	第2位	日本大学藤沢高等学校		
	監督	石井 匠 殿		
	選手	井手 葵 殿	山本 莉穂 殿	熊澤 萌里 殿
		佐藤 愛美 殿	大澤なつみ 殿	磯崎 茜 殿
		三浦 遥香 殿	漆谷 夢生 殿	

(7) 関東家庭婦人大会

一般女子	優勝	赤澤 千晶 殿	室屋奈津子 殿 (櫻俱樂部)
成年女子	準優勝	小野 暁子 殿	門倉久美子 殿 (あじさいクラブ)
シニア女子50	準優勝	金子 由美 殿	加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア女子70	第3位	黒田 妙子 殿	幾田 靖子 殿 (日の出川クラブ・小槻クラブ)

(8) 関東実業団ソフトテニスリーグ戦

個人戦一般男子	第3位	周東 努 殿	清水 一 殿 (アズビル)
団体	第3位	厚木市役所	

(9) 国民体育大会関東ブロック大会

少年男子	第2位		
	監督	松口 良也 殿	(横浜創英高等学校)

コーチ	岡田 裕之 殿 (県立川和高等学校)
選手	神鷹 一朗 殿 (横浜清風高等学校)
	吉村 涼 殿 (横浜清風高等学校)
	荘司 卓也 殿 (山北高等学校)
	瀧澤 勇介 殿 (山北高等学校)
	大森 俊也 殿 (東海大学付属相模高等学校)
	小川 隆矢 殿 (東海大学付属相模高等学校)
	山本 晃平 殿 (東海大学付属相模高等学校)
	武田 直樹 殿 (東海大学付属相模高等学校)

成年男子 第2位

監督	増田 大吾 殿 (小槻クラブ)
コーチ	大島 幸人 殿 (クレシア)
選手	松口 友也 殿 (ヨネックス)
	山口 大地 殿 (日体大桜友会)
	小林 幸司 殿 (ミズノ)
	香川 大輔 殿 (厚木市役所)
	石川 裕基 殿 (厚木市役所)
	岩崎 拓斗 殿 (厚木市役所)
	三木 英治 殿 (せせらぎクラブ)
	石黒 湧己 殿 (日本体育大学)

(10) 東日本選手権大会

成年男子	優 勝	井上 和仁 殿 (厚木市役所)
シニア女子45	第3位	安藤 桂子 殿 西川 淳子 殿 (横浜レディース・むつみクラブ)
シニア男子55	第2位	阿部 藤彦 殿 鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・横須賀ソフトテニスクラブ)
シニア男子60	優 勝	西村 泰 殿 高橋 良一 殿 (JFE 鉄友会)
シニア男子65	第3位	柳川 真寛 殿 寺沢 一男 殿 (金剛寺クラブ)
シニア男子70	優 勝	青木 東平 殿 (茅ヶ崎クラブ)
シニア男子70	第3位	野地 光明 殿 (日本スポーツマンズクラブ)
シニア男子75	第3位	古正 文男 殿 橘川 寛 殿 (日本スポーツマンズクラブ)

(11) 全日本社会人選手権大会

成年男子	優 勝	井上 和仁 殿 (厚木市役所)
------	-----	-----------------



(12) 全日本シニア選手権大会

シニア女子45	第3位	田中 道子 殿	市川 富子 殿	(横浜レディース)
	第3位	安藤 桂子 殿	西川 淳子 殿	(横浜レディース・むつみクラブ)
シニア女子50	第2位	金子 由美 殿	加藤 君子 殿	(横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子70	優勝	野地 光明 殿	(日本スポーツマンズクラブ)	
	第3位	切山 紘 殿	仙田 邦夫 殿	(厚木フレンドリー・瀬谷クラブ)

(13) 国民体育大会

成年男子	第3位			
監督		山崎 均 殿	(相模原市役所)	
コーチ		大島 幸人 殿	(クレシア)	
選手		松口 友也 殿	(ヨネックス)	
		山口 大地 殿	(日体大桜友会)	
		小林 幸司 殿	(ミズノ)	
		香川 大輔 殿	(厚木市役所)	
		石川 裕基 殿	(厚木市役所)	
		岩崎 拓斗 殿	(厚木市役所)	
		三木 英治 殿	(せせらぎクラブ)	
		石黒 湧己 殿	(日本体育大学)	

5 優秀賞 (団体)

関東高校選抜大会	女子	第3位	日本大学藤沢高等学校
関東実業団リーグ	男子	第3位	厚木市役所
全国高等学校定時制通信制大会	男子	第3位	県立横浜修悠館高等学校
国民体育大会	男子	第3位	成年男子

# 議案第 1 号 平成 25 年度事業計画案

## <1> 事業方針

### 1. 競技者育成プログラムの推進

- ・一貫指導システムを構築しジュニア強化・競技力向上を図る。

### 2. 国体総合優勝・中央大会上位入賞を目標とする。

### 3. 会員登録制度（日本連盟）の周知徹底を図り会員登録を定着させ、さらに推進する。

### 4. IT 化を推進する。

- ・IT 会員登録システムの活用により、事務処理の効率化と登録料納付の向上を図る。
- ・会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。
- ・IT システムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。

### 5. 主催大会の開催ならびに支援大会への協力を行う。

### 6. 日本連盟主催各種研修会（1 級審判員、小・中・高指導者等）への派遣を行う。

### 7. 国体関東ブロック大会と関東高校選手権大会を本県で開催、主管する。

### 8. 競技性の向上を図る。

- ・ゼッケンの統一化

社会人 25 年度より、高体連未定、中体連 28 年度より指定のゼッケンを着用すること。

〔白の台布に黒文字特大ゴシック・上段に都道府県学連・中段に名前・下段に所属名（企業名、クラブ名、学校名）〕

参加の条件としてゼッケンの着用を義務付け、マッチ中の展開が誰からも判るように工夫し競技性の向上を図る。

### 9. 協会、学連、高体連、レディース連盟間の交流を図る。

#### (1) 競技人口の拡充を図る。

#### (2) 競技力向上の促進

### 10. 県内普及事業を実施する。

#### (1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成

#### (2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成（小学生以上対象）

#### (3) ジュニア審判普及の促進（小学生と中学生を対象とする。）

- ・小学生低学年用ジュニア審判マニュアルを作成する。（日本連盟）

#### (4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定（50 歳以上）

#### (5) 公認指導員制度の促進と指導者バンクの活用

- ・国民体育大会の監督は 2012 年から公認スポーツ指導者公認指導員、公認ソフトテニスコーチとすることが義務づけられた。選手と兼ねることはできない。
- ・公認スポーツ資格取得者を対象とした資格更新のための研修会に積極的に参加させる。
- ・指導者バンクの活用による指導者不足の解消を図る。

#### (6) 技術等級・指導員資格認定

##### ① 名誉指導員の認定 ② 技術等級の認定（大会実績、検定会）

- ・技術等級制度の周知、徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会に

よる取得の促進を図る。

(7) 生涯スポーツとして普及・振興するための研究

①地域クラブ・ジュニアクラブ等の育成

②ソフトテニス愛好者増加対策

- ・中学校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレーできる環境を提供する等クラブが実施する愛好者増加対策事業を支援して推進する。  
計画実施した地域協会等を支援する。
- ・中学校に対して、愛好者増加を目的に機関紙を配布（年2回）してソフトテニスの情報を積極的に発信する。（日本連盟）

(8) ソフトテニス週間の実施

- ・10月の体育の日（月）を中心とした1週間にソフトテニスを楽しむ。
- ・10月14日（祝・月）平塚市立軟式庭球場に於いて「小学生と保護者テニス教室」を開催する。

11. スポーツ活動を通して環境保全ならびに青少年の健全育成を図る。

(1) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図る。そして、スポーツをする人たち、見る人たちも相等しく地球人として環境保全を推進するため、物を大切に作る生活習慣を徹底する。

- ・連盟主催大会での横断幕・ポスター・リーフレット・プログラム等の掲出及び配布
- ・大会会場での資源ごみの分別持帰りの推進
- ・マイボトルの推進
- ・スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加

(2) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進

- ・スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレーの精神などを身につけると共に、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組む。

そしてソフトテニスに誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。

＊「フェアプレイで日本を元気に」フェアプレイ宣言キャンペーン活動の推進

- ・マナーキッズプロジェクト（NPO）と連動し、ショートテニスを通じて日本の伝統的な礼法を体験させ、＜体・徳・知＞バランスのよい子供を育てる。
- ・暴力いじめの排除

12. 強化事業を実施する。

(1) 県内強化事業

- (ア) 国体総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施
- (イ) 競技力向上ジュニア対策強化育成練習ならびに関東中学校研修大会等の実施
- (ウ) 小・中・高・大学・レディース等の強化事業に対する助成

(2) 県外強化事業

- ・中央大会、近都県大会への積極的な選手団派遣

13. 調査、研究を行う。

- (1) 組織、人口、登録方法の調査の実施
- (2) 既存大会の整備、実施方法について検討

14. 広報活動の促進を図る。

- (1) 大会記録集の作成と一般広報活動
- (2) 新聞・ソフトテニス雑誌報道
- (3) ホームページの充実
  - ・日本連盟ホームページおよび、携帯ホームページを周知し、活用してもらう。
- (4) 日本ソフトテニス連盟 TV の支局である神奈川 TV の積極的展開を図る。
  - (小・中・高・社会人各層のソフトテニス活動の映像配信)

## <2> 大会日程ならびに会場

別紙大会日程表のとおり

## <3> 大会要項（中央大会等県外大会）について

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンを必ず着用すること。

大きさ……タテ 21cm、ヨコ 30cm

表示方法……団体戦・個人戦共、黒文字特大ゴシック上段 県名、中段 名前、下段 所属名の  
3段式

1. 関東選手権大会（5月25日（土）・26日（日）雨天順延5月27日（月）栃木県・宇都宮市他）
  - ・県予選会を実施する。（各種別共、申し込みが選出ペア数に満たない時は、予選会を行わず県代表に推薦）
  - ・今年度より 80 才以上の種別を男女とも新設する。ただし参加申込が 8 ペア未満の場合は 75 才以上の種別に組み入れるものとする。
  - ・前年度大会の成績 8 本以内は、関東連盟からの推薦により出場できる。（但し同一ペアに限る。）  
（予選会による県代表選出ペア数）…… 一般男女 24 ペア、成年男女・シニア 45 男女・  
シニア 50 男女・シニア 55 男女・シニア 60 男女・  
シニア 65 男女・シニア 70 男女・シニア 75 男女・  
シニア 80 男女は 8 ペア
  - ・中央大会参加料は県連負担
  - ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格
  - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
2. 東日本選手権大会（7月13日（土）・14日（日）（予備日）15日（月）福井県・石川県）
  - ・全種別共フリー出場とし、県予選会を実施しない。
  - ・中央大会参加資格 … 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、他種別は審判資格  
※審判資格のない者は、大会までに実施する講習会に必ず参加のこと。
  - ・種別は関東大会と同じ。
  - ・参加申し込みが 8 ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れられる。
3. 全日本社会人選手権大会（9月7日（土）・8日（日）北海道・札幌市他）

- ・ 県予選会を実施する。  
（県代表選出ペア数）…一般男女 20 ペア、成年男女 12 ペア
- ・ 中央大会参加資格… 一般は技術等級 2 級以上・審判資格、成年は審判資格
- 4. 全日本シニア選手権大会（9 月 14 日（金）～16 日（日）兵庫県・神戸市）
  - ・ 今年度より 80 才以上の種別を男女とも新設する、ただし参加申込が 8 ペア未満の場合は 75 才以上の種別に組み入れるものとする。
  - ・ 種別… シニア 45 男女・50 男女・55 男女・60 男女・65 男女・70 男女・75 男女・80 男女・  
混 45・混 50・混 55・混 60・混 65
  - ・ 全種別共フリー出場（県予選会を行わない）1 人 1 種別。ただし、混合ダブルスは重複参加可能
  - ・ 中央大会参加資格…審判資格
- 5. 全日本選手権大会（10 月 25 日（金）～27 日（日）茨城県・神栖市）
  - ・ 男子、女子とも県予選会を実施する。ただし、本部推薦ペアを除く。  
（県代表選出ペア数）…両種別共 5 ペア
  - ・ 中央大会参加資格……関東・全日本社会人大会の一般と同じ。
- 6. 全日本実業団選手権大会（7 月 26 日（金）～28 日（月）長崎県・佐世保市）
  - ・ 男子、女子種別共県予選会を実施する。  
（県代表選出チーム数）……男子 4 チーム、女子 4 チーム
- 7. 全日本クラブ選手権大会（11 月 2 日（土）・3 日（日）千葉県・白子町）
  - ・ 団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
- 8. 全日本レディース大会（8 月 24 日（土）～26 日（月）千葉県・白子町）
  - ・ 全種別県予選会を実施する。ただし、はぎ、あじさい、さくら、ふじの 4 種別は県大会のみ。  
（県代表選出ペア数）……すみれ 1 ペア、ばら 1 ペア、ゆり 1 ペア、きく 1 ペア、あやめ 1 ペアで 1 チーム
- 9. 国民体育大会（10 月 4 日（金）～10 月 7 日（月）東京都・世田谷区）
  - ・ 全種別共予選会・選考会を実施（第 1 次予選会以降は選考会により県代表選手を決定・県連盟推薦も併用）
- 10. 関東小学生選手権大会（7 月 6 日（土）・7 日（日）栃木県・栃木市）  
全日本小学生選手権大会（8 月 1 日（木）～4 日（日）山梨県・甲府市）  
全国小学生大会（平成 26 年 3 月 29 日（土）～31 日（月）千葉県・白子町）
  - ・ 関東・全日本は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年男女各 8 ペア、低学年男女各 8 ペア、全日本は男女各 4 ペア（全国小学生大会はダブルス①5 年生の部②4 年生以下の部男女各 4 ペア以内、シングルス 6 年生の部男女各 2 名以内）
- 11. 関東実業団リーグ（7 月 6 日（土）・7 月 7 日（日）千葉県・白子町）
  - ・ 団体戦・個人戦
  - ・ 県予選会を行わず、フリー出場とする。
  - ・ 団体戦は、ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名の対抗戦とし、チームの編成は監督 1 名、選

- 手 8 名以内とする。
- ・団体戦は 5 チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
12. 国民体育大会関東ブロック大会（8 月 17 日（土）～18 日（日）神奈川県・小田原市）
    - ・県予選会を実施する。
    - ・種別…少年女子、成年男子、成年女子、各 4 ペア選出する。
  13. 関東家庭婦人大会（9 月 17 日（火）・18 日（水）東京都・江東区有明テニスの森公園コート）
    - ・全種別予選会を実施する。
  14. 日本スポーツマスターズ（9 月 14 日（土）～16 日（月）福岡県・北九州市）
    - 種別…35 男女、45 男女、混合（35 女、45 男）
    - ・全種別予選会を実施する。
  15. 静岡県・神奈川県対抗大会（9 月 29 日（日）静岡県）
    - ・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し、神奈川県連盟が推薦する。
  16. ねんりんピック（10 月 26 日（土）～29 日（火）高知県・高知市）
    - ・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。
    - （横浜、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加）

#### <4> 平成 25 年度本県主管事業

1. 関東高校ソフトテニス選手権大会
  - 日 程 平成 25 年 5 月 31 日（金）開会式
  - 6 月 1 日（土）個人戦
  - 6 月 2 日（日）団体戦
  - 6 月 3 日（月）予備日
  - 会 場 小田原テニスガーデン
2. 国民体育大会関東ブロック大会
  - 日 程 平成 25 年 8 月 16 日（金）監督会議・開始式
  - 8 月 17 日（土）大会
  - 8 月 18 日（日）大会、表彰式
  - 8 月 19 日（月）予備日
  - 会 場 小田原テニスガーデン

## <5> 平成 25 年度登録方法と会費について

1. 登録方法は、各団体から直接（公財）日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。
2. 登録会費は次のとおりとする。

区 分			金 額（年額）
団体登録	社 会 人 団 体	県 連 盟	15,000 円（1 団体）
	学 連	〃	3,000 円（1 校）
	高 体 連	〃	6,000 円（1 校）
	中 体 連	〃	2,000 円（男女別 1 校）
	レ デ ィ ー ス	〃	50,000 円（一括）
会員登録	社 会 人	日 本 連 盟	1,000 円（1 名）
		県 連 盟	1,000 円（1 名）
	学 連	日 本 連 盟	※日本学連経由で登録 500 円（1 名）
		県 連 盟	500 円（1 名）
	高 体 連	日 本 連 盟	500 円（1 名）
	中 体 連	日 本 連 盟	500 円（1 名）
	小 学 生	日 本 連 盟	500 円（1 名）
	指 導 者	日 本 連 盟	1,000 円（1 名）

## <6> 平成 25 年度登録補助金について

団 体 名		
地 域 協 会	1 団体（県連盟分）	4,000 円
	会員登録 1 名（日本連盟分）	100 円
	〃（県連盟分）	100 円
学 連	1 校（県連盟分）	2,000 円
高 体 連	1 校（県連盟分）	4,000 円
	1 名（日本連盟分）	50 円
中 体 連	1 校（県連盟分）	1,900 円
	1 名（日本連盟分）	100 円
レ デ ィ ー ス	一括	30,000 円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業費、3.指導普及費、1.指導地域、ジュニア育成費で還元する。

## 議案第2号 平成25年度予算案

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

### 1. 総収入支出予算額

項 目	収 入		支 出	
	25 年度予算額 <sup>円</sup>	24 年度予算額 <sup>円</sup>	25 年度予算額 <sup>円</sup>	24 年度予算額 <sup>円</sup>
一 般 会 計	34,221,000	34,944,000	34,221,000	34,944,000
特 別 会 計	12,640,000	7,070,000	12,640,000	7,070,000
合 計	46,861,000	42,014,000	46,861,000	42,014,000

特 別 基 金	3,500,000 <sup>円</sup>
---------	------------------------

#### 特別会計の内訳

項 目	収 入		支 出	
	25 年度予算額 <sup>円</sup>	24 年度予算額 <sup>円</sup>	25 年度予算額 <sup>円</sup>	24 年度予算額 <sup>円</sup>
国 体 関 係 費	3,660,000	3,670,000	3,660,000	3,670,000
強 化 補 助 事 業 費	3,500,000	3,400,000	3,500,000	3,400,000
国体関東ブロック大会	5,480,000	0	5,480,000	0
合 計	12,640,000	7,070,000	12,640,000	7,070,000



## 2. 一般会計 収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	25年度予算額	24年度予算額	差引額	説明
1.		登録会費収入	18,027,000	17,880,000	147,000	別紙参照 (22 ページ)
	1.	団体登録料	3,727,000	3,775,000	△48,000	
		1. 社会団体	1,620,000	1,665,000	△45,000	
		2. 学連	33,000	36,000	△3,000	
		3. 高体連	774,000	774,000	0	
		4. 中体連	1,250,000	1,250,000	0	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	14,300,000	14,105,000	195,000	
		1. 日本連盟	13,010,000	12,790,000	220,000	
		2. 県連盟	1,290,000	1,315,000	△25,000	
2.		事業収入	10,653,000	10,670,000	△17,000	
	1.	大会参加料	6,783,000	6,815,000	△32,000	別紙参照 (23 ページ)
	2.	審判関係収入	3,780,000	3,765,000	15,000	
		1. 講習会参加料	300,000	350,000	△50,000	
		2. 認定料	2,680,000	2,615,000	65,000	
		3. ハンドブック収入	800,000	800,000	0	
	3.	技術等級関係収入	90,000	90,000	0	
		1. 認定料	90,000	90,000	0	
3.		賛助会費収入	800,000	1,000,000	△200,000	
	1.	賛助会費収入	800,000	1,000,000	△200,000	
4.		補助金収入	3,441,000	3,594,000	△153,000	別紙参照 (24 ページ)
	1.	日本連盟	3,266,000	3,364,000	△98,000	
	2.	関東連盟	100,000	100,000	0	
	3.	神奈川県	75,000	130,000	△55,000	
5.		雑収入	500,000	500,000	0	
	1.	雑収入	500,000	500,000	0	
6.		繰越金	800,000	1,300,000	△500,000	
	1.	繰越金	800,000	1,300,000	△500,000	
		合計	34,221,000	34,944,000	△723,000	

(支出の部)

単位：円

款	項	目	25年度予算額	24年度予算額	差引額	説明
1.	事業費		13,729,000	14,315,000	△586,000	
	1.	大会関係費	2,570,000	2,280,000	290,000	
		1. 社会人大会	1,100,000	1,100,000	0	
		2. シニアフェスタ	250,000	160,000	90,000	県社会福祉協議会
		3. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	※日本連盟補助対象 50,000
		4. 中学選手権・高校国体予選	750,000	750,000	0	※日本連盟補助対象 30,000
		5. 関東高校選手権大会運営費補助金	200,000	200,000	0	※関東連盟補助対象 100,000
		6. 国体関東ブロック大会特別会計繰出金	200,000	0	200,000	※県体協補助対象別紙参照(21 ページ)
	2.	大会参加料	2,489,000	2,655,000	△166,000	
		1. 大会参加料	2,489,000	2,655,000	△166,000	別紙参照(24 ページ)
	3.	指導普及費	3,100,000	3,550,000	△450,000	
		1. 指導者、地域、ジュニア育成費	2,400,000	2,500,000	△100,000	※日本連盟補助対象 会員登録還元金
		2. 全日本小学生派遣費	250,000	700,000	△450,000	※日本連盟補助対象
		3. ソフトテニス週間関係費	200,000	150,000	50,000	※日本連盟補助対象 100,000
		4. その他指導普及費	250,000	200,000	50,000	※日本連盟補助対象 愛好者増加対策 100,000
	4.	競技力向上費	2,700,000	2,860,000	△160,000	
		1. 選手強化費	400,000	500,000	△100,000	選手強化費 ※日本連盟補助対象
		2. 国体関係費特別会計繰出金	1,550,000	1,360,000	190,000	特別会計繰出金(19 ページ)
		3. 強化補助特別会計繰出金	750,000	1,000,000	△250,000	特別会計繰出金(20 ページ) ※日本連盟補助対象 400,000 競技者育成推進費
	5.	審判関係費	950,000	1,000,000	△50,000	
		1. 審判講習会関係費	150,000	210,000	△60,000	
		2. ハンドブック代	700,000	640,000	60,000	
		3. その他審判関係費	100,000	150,000	△50,000	
	6.	技術等級関係費	20,000	20,000	0	
		1. その他技術等級関係費	20,000	20,000	0	
	7.	広報活動費	450,000	450,000	0	
		1. IT 推進費	200,000	200,000	0	
		2. 大会記録集作成費	150,000	150,000	0	
		3. その他広報活動費	100,000	100,000	0	
	8.	表彰費	1,450,000	1,500,000	△50,000	
		1. 代議員会表彰費	350,000	400,000	△50,000	
		2. 主催大会表彰費	1,100,000	1,100,000	0	
2.	加盟費		375,000	375,000	0	
		1. 日本連盟	150,000	150,000	0	
		2. 東日本連盟	20,000	20,000	0	
		3. 関東連盟	70,000	70,000	0	
		4. 県体育協会	135,000	135,000	0	

単位：円

款	項	目	25年度予算額	24年度予算額	差引額	説明
3.		会員登録関係費	13,060,000	12,840,000	220,000	
	1.	日本連盟登録料	13,010,000	12,790,000	220,000	社会人@1,000×1,180名 高校生@500×2,800名 中学生@500×19,500名 小学生@500×360名 指導者@1,000×500名
	2.	会員登録事務費	50,000	50,000	0	
4.		管理費	6,681,500	6,911,500	△230,000	
	1.	事務局費	1,200,000	1,200,000	0	
	2.	会議費	1,100,000	1,150,000	△50,000	
		1. 代議員会費	550,000	550,000	0	
		2. 理事会費	300,000	300,000	0	
		3. その他会議費	250,000	300,000	△50,000	
	3.	一般管理費	2,200,000	2,350,000	△150,000	
		1. 備消耗品費	100,000	100,000	0	
		2. 印刷費	900,000	1,000,000	△100,000	
		3. 通信運搬費	400,000	450,000	△50,000	
		4. 旅費	200,000	200,000	0	
		5. 雑費	600,000	600,000	0	
	4.	運営費補助	2,181,500	2,211,500	△30,000	
		1. 地域協会	416,000	444,000	△28,000	@4,000×104団体
		2. 学連	32,000	34,000	△2,000	@2,000×11校+10,000
		3. 高体連	516,000	516,000	0	@4,000×129校
		4. 中体連	1,187,500	1,187,500	0	@1,900×625校
		5. レディース連盟	30,000	30,000	0	一括
5.		予備費	375,500	502,500	△127,000	
	1.	予備費	375,500	502,500	△127,000	
		合計	34,221,000	34,944,000	△723,000	

### 3. 特別会計

#### (1) 国体関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	24年度予算額	差 引 額	説 明
1 繰越金	100,000	100,000	0	前年度繰越金
2 国体派遣費	1,000,000	1,200,000	△200,000	県国体派遣補助
3 補助金	170,000	170,000	0	県体協一般健康診断費補助金
4 国体協力金	290,000	290,000	0	国体予選会参加者
5 負担金	500,000	500,000	0	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑収入	50,000	50,000	0	寄付金等
7 一般会計繰入金	1,550,000	1,360,000	190,000	一般会計繰入金
合 計	3,660,000	3,670,000	△10,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	24年度予算額	差 引 額	説 明
1 旅 費	50,000	50,000	0	連絡旅費
2 通信運搬費	30,000	30,000	0	郵便料
3 会議費	50,000	50,000	0	打ち合わせ等会議費
4 印刷費	20,000	20,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大会参加料	50,000	50,000	0	ブロック・中央大会参加料
6 強化費	600,000	600,000	0	選手強化関係費
7 派遣費	2,600,000	2,600,000	0	中央大会派遣関係費
8 雑 費	50,000	40,000	10,000	ユニホーム代等
9 健康診断費	210,000	230,000	△20,000	一般健康診断経費
合 計	3,660,000	3,670,000	△10,000	

## (2) 強化補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	24年度予算額	差引額	説 明
1 県体育協会補助金	2,400,000	2,100,000	300,000	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	750,000	1,000,000	△250,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	350,000	300,000	50,000	役員、選手参加負担金
合 計	3,500,000	3,400,000	100,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	24年度予算額	差引額	説 明
1 謝 金	600,000	600,000	0	指導者謝金
2 旅 費	900,000	800,000	100,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需 用 費	950,000	1,000,000	△50,000	消耗品、印刷費
4 通 信 運 搬 費	50,000	50,000	0	切手代
5 保 険 料	200,000	200,000	0	傷害保険料
6 使用料・賃借料	300,000	350,000	△50,000	コート使用料
小 計	3,000,000	3,000,000	0	(補助対象経費)
7 そ の 他	500,000	400,000	100,000	(補助対象外経費) 昼食、飲物代等
合 計	3,500,000	3,400,000	100,000	

## (3) 国体関東ブロック大会特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	説 明
1 県体協補助金	4,800,000	(財)神奈川県体育協会補助金
2 関東連盟補助金	300,000	関東ソフトテニス連盟補助金
3 負 担 金	130,000	関東連盟理事長会議負担金収入
4 一般会計繰入金	200,000	一般会計繰入金
5 雑 収 入	50,000	広告料、寄付金等
合 計	5,480,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	25年度予算額	説 明
1 謝 金	1,190,000	役員・看護師謝金
2 旅 費	1,900,000	役員・補助員交通費、宿泊費等
3 消 耗 品 費	840,000	ボール代、役員補助員服飾代等
4 食 糧 費	800,000	弁当、飲料、打合せ会議費等
5 印刷製本費	50,000	会議資料印刷代
6 通信運搬費	50,000	郵便料等
7 使用料・賃借料	550,000	テント、テーブル、椅子等
8 そ の 他	100,000	
合 計	5,480,000	

別表 平成25年度予算案

収入

1. 登録会費収入（18,027,000円）の内訳

科 目	25年度予算		24年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	108	1,620,000	111	1,665,000円	@ 15,000円
大学団体登録料	11	33,000	12	36,000	@ 3,000
高体連団体登録料	129	774,000	129	774,000	@ 6,000
中体連団体登録料	625	1,250,000	625	1,250,000	@ 2,000
レディース団体登録料	年 額	50,000	年 額	50,000	一括
会員登録料 (社会人団体 日本連盟)	1,180	1,180,000	1,200	1,200,000	@ 1,000
〃 (社会人団体 県連盟)	1,180	1,180,000	1,200	1,200,000	@ 1,000
〃 (学 連 県連盟)	220	110,000	230	115,000	@ 500
〃 (高体連 日本連盟)	2,800	1,400,000	2,690	1,345,000	@ 500
〃 (中学生 日本連盟)	19,500	9,750,000	19,200	9,600,000	@ 500
〃 (小学生 日本連盟)	360	180,000	390	195,000	@ 500
〃 (指導者 日本連盟)	500	500,000	450	450,000	@ 1,000
合 計		18,027,000		17,880,000	

## 2. 大会参加料収入（6,783,000 円）の内訳

大会名	25年度予算			24年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1 春季男女 BC 級大会	20	3,000 円	60,000 円	25	3,000 円	75,000 円
2 シングルス・ミックス大会	50	3,000	150,000	45	3,000	135,000
3 春季男女大会	250	3,000	750,000	250	3,000	750,000
4 秋季男女大会	215	3,000	645,000	210	3,000	630,000
5 夏季チーム対抗大会	15	7,000	105,000	20	7,000	140,000
6 勝抜チーム対抗大会	15	6,000	90,000	10	6,000	60,000
7 県一般選手権大会	220	3,000	660,000	210	3,000	630,000
8 関東大会県予選会	230	4,000	920,000	210	4,000	840,000
9 東日本選手権大会	90	5,000	450,000	130	5,000	650,000
10 社会人大会県予選会	80	4,000	320,000	80	4,000	320,000
11 全日本大会県予選会	75	4,000	300,000	80	4,000	320,000
12 実業団大会県予選会	7	15,000	105,000	7	15,000	105,000
13 中学校選手権大会	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
14 国体少年男女県予選会	340	500	170,000	340	500	170,000
15 国体成年男女県予選会	55	2,000	110,000	60	2,000	120,000
16 関東家庭婦人県予選会	80	4,000	320,000	80	4,000	320,000
17 中学校団体対抗大会	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
18 関東実業団リーグ	10	21,000	210,000	10	21,000	210,000
	2	3,000	6,000	4	3,000	12,000
19 全日本クラブ選手権大会	25	16,000	400,000	25	16,000	400,000
20 全日本シニア選手権大会	60	5,000	300,000	80	5,000	400,000
21 日本スポーツマスターズ	8	4,000	32,000	10	4,000	40,000
22 シニアフェスタ 2013	32	6,000	192,000			
合 計			6,783,000			6,815,000



### 3. 補助金収入（3,441,000 円）の内訳

項 目	25 年度予算		24 年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生大会	30,000 <sup>円</sup>	中学生大会	30,000 <sup>円</sup>
〃	全日本レディース大会	50,000	全日本レディース大会	50,000
〃	地域クラブ育成	344,000	地域クラブ育成	332,000
〃	ジュニア育成	2,192,000	ジュニア育成	2,152,000
〃	ソフトテニス週間	100,000	ソフトテニス週間	100,000
〃	全日本小学生交通費	50,000	全日本小学生交通費	190,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	100,000	日本スポーツマスターズ	100,000
〃	1 級審判員研修会	0	1 級審判員研修会	10,000
関東ソフトテニス連盟	関東高校選手権大会	100,000	関東中学校大会	100,000
県社会福祉協議会	シニアフェスタ	75,000	シニアフェスタ	130,000
合 計		3,441,000		3,594,000

### 支 出

#### 1. 大会参加料（2,489,000 円）の内訳

大 会 名	25 年度予算			24 年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東選手権大会	153	4,000 <sup>円</sup>	612,000 <sup>円</sup>	145	4,000 <sup>円</sup>	580,000 <sup>円</sup>
東日本選手権大会	90	4,000	360,000	130	4,000	520,000
実業団選手権大会	4	25,000	100,000	4	25,000	100,000
全日本社会人選手権大会	50	4,000	200,000	50	4,000	200,000
全日本選手権大会	10	4,000	40,000	8	4,000	32,000
関東家庭婦人大会	65	4,000	260,000	65	4,000	260,000
関東実業団リーグ	10 2	20,000 3,000	200,000 6,000	10 4	20,000 3,000	200,000 12,000
全日本クラブ選手権大会	25	15,000	375,000	25	15,000	375,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	4	4,000	16,000	4	4,000	16,000
全日本シニア選手権大会	60	4,000	240,000	70	4,000	280,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
合 計			2,489,000			2,655,000

## 議案第3号 役員改選

### 1. 代議員会が選出する役員（敬称略 順序不同）

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
会長		河野 洋平		
副会長	県レディース連盟会長	金 児 忠 枝	藤沢ソフトテニス協会会長	林 良 雄
	県学生連盟会長	笠 井 達 夫	平塚市ソフトテニス協会会長	笠 井 一 栄
	横浜市ソフトテニス協会会長	藤 井 惇 信	県央ソフトテニス協会会長	友 近 俊 輔
	川崎市ソフトテニス協会会長	鈴 木 孝 雄	相模原市ソフトテニス協会会長	渡 邊 邦 夫
	横須賀ソフトテニス協会会長	大 津 宏 之	県高連ソフトテニス部部长	佐 藤 到
	小田原ソフトテニス協会会長	柳 下 良 巳		
監事	横須賀ソフトテニス協会	作 村 博	藤沢ソフトテニス協会	西 山 勝 弘

### 2. 理事会が選出する役員

役名	所属団体役名	氏名
理事長		
副理事長		

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
顧問	県高体連ソフトテニス部元部長	西川喜淹	県高体連ソフトテニス部元部長	萩原憲
	県高体連ソフトテニス部元部長	小泉重義	県高体連ソフトテニス部元部長	木原勝明
	横須賀ソフトテニス協会元会長	深川忠男	県連盟元理事	赤坂幸治
	県連盟元副理事長	中森忠也	県連盟元理事	長谷川忠信
	川崎市ソフトテニス協会元会長	日野原守	県レディース連盟元会長	安達節子
	川崎市ソフトテニス協会元会長	引田満男	県連盟元副理事長	瀬戸幹男
	県央ソフトテニス協会元会長	小山巖	県連盟元理事長	野田寛
	県高体連ソフトテニス部元部長	城所文洋	県連盟元代議員	青山和男
	相模原市ソフトテニス協会元会長	栢井正一	小田原ソフトテニス協会元会長	古正文男
			県高体連ソフトテニス部元部長	磯崎薫

※ 協会及び加盟団体が選出した理事

役名	所属団体役名	氏名	所属団体役名	氏名
理事	横浜ソフトテニス協会	宇津木智	県央ソフトテニス協会	黄金井哲也
	川崎市ソフトテニス協会	日野原義久	相模原市ソフトテニス協会	太田孝史
	横須賀ソフトテニス協会	増田大吾	県学生ソフトテニス連盟	今野元
	小田原ソフトテニス協会	米川和幸	県高体連ソフトテニス部	山浦茂雄
	藤沢ソフトテニス協会	饗庭功	県中体連ソフトテニス部	押見知成
	平塚市ソフトテニス協会	内藤純一	県レディーステニス連盟	鬼束二三江

### 3. 会長推薦により選出する役員（理事 若干名）

## 代議員

所属団体名	代議員名
横浜ソフトテニス協会	梅田宏司 湯原露江
川崎市ソフトテニス協会	中村勝 清水孝
横須賀ソフトテニス協会	栗本頼一 長澤孝雄
小田原ソフトテニス協会	柳川真寛 勝亦仁
藤沢ソフトテニス協会	久保為彦 菊地一圭
平塚市ソフトテニス協会	土屋真二 柏木雅昭
県央ソフトテニス協会	川又信夫 伊東和彦
相模原市ソフトテニス協会	秋山千代子 柳川守造
県レディースソフトテニス連盟	竹内美恵子 岸川慶子
県学生ソフトテニス連盟	山本賢 原口光織
県高体連ソフトテニス専門部	山本修 山本敏雄
県中体連ソフトテニス部	小林由孝 井上春彦